

四世 梅若実
襲名披露大阪公演

能

大原御幸

庵室留

狂言

蝸牛

半能

絵馬

祝言之式

平成三十年

十二月九日

大槻能楽堂

四世梅若実襲名披露大阪公演

平成三十年 十一月九日

午前十一時半開演 (午前十時半開場)
終演十五時十五分頃(予定)

仕舞 難波 山本 博通

羽衣 赤瀬 雅則

山崎 正道

梅若 基徳

梅若 堯之

梅若雄一郎

能 大原御幸

庵室留

建礼門院(シテ) 梅若 実

後白河法皇(ツレ) 大槻 文藏

大納言の局(前後ツレ) 川口 晃平

阿波ノ内侍(ツレ) 武富 康之

万里小路中納言(ワキ) 福王 茂十郎

後白河院の臣下(ワキツレ) 福王 知登

興昇(ワキツレ) 喜多 雅人

官人(供人(アイ) 善竹 隆司

赤井 啓三

清水 皓祐

辻 芳昭

大西 智久

梅若長左衛門

赤松 禎友

上野 朝義

梅若 紀彰

山崎 正道

井上 和幸

山中 迓晶

井戸 良祐

前田 和子

山下 麻乃

狂言 蝸牛

山伏 善竹 隆平

太郎冠者 善竹 彌五郎

主人 善竹 隆司

後見 上吉川 徹

仕舞 八島 朝義

上野 智久

大西 智久

波多野 晋

山中 迓晶

川口 晃平

山中 景晶

半能 絵馬

祝言之式

天照大神(シテ) 梅若長左衛門

天照大神(ツレ) 梅若 紀彰

天細女命(ツレ) 梅若 和幸

勅使(ツレ) 福王 正彦

從者(ワキツレ) 喜多 雅人

野口 亮

成田 達志

山本 哲也

上田 悟

梅若 善高

赤瀬 雅則

山本 博通

梅若 基徳

梅若 堯之

綿田富美枝

川口 晃平

梅若雄一郎

山中 景晶

附祝言

能 【大原御幸 庵室留】
「平家物語」灌頂巻「かんじょうのまき」に取材した曲です。

高倉天皇の中宮であった建礼門院徳子は、平家滅亡の時、安徳天皇と共に入水しましたが、源氏に救われ今は仏門に入つて大原寂光院で安徳天皇始め平家門の冥福を祈つています。そこへ義父の後白河法王が訪れ、女院は法王の問いに従い平家門の滅亡の有様を、生きながら六道を巡つた恐ろしい体験を、二位殿に抱かれ入水した幼帝の最期など涙ながらに語りつづけます。よくこの能を面装束を着けた素謡だと仰る方もいますが、やはり建礼門院の姿は皆様のイメージの中にあると思います。尼の美しい姿でも、姿の美しさを完璧に見せるというところが何より大事です。そして如何に位を保てるか、ただ立っているだけでは位は保てません。何と云つても建礼門院という人の格の高さ、美しさを見せなくてはならないのです。

そしてこの曲の眼目は語り方であり、この語りには二通りあつて、坦々と語る語り方と、自身目の当たりにした体験的な語り方とあります。私はどちらかというところの後者のほうで、語つていくうちに涙してしまふこともありまふ。何しろこの事件の張本人が登場し、平家の没落を物語らせるという、なんとも言いようのない物語です。

そして唯一の型所といえる「臘の清水月なら」というところで、清水の漂いにくと自分の影を見るところ、何ともいえない色香の漂いにくと、尼という境遇にあつても、建礼門院という品位ある色香がなくてはならないのです。

最後の詞章「庵室に入り給ふ」でシテは常座から揚幕の後白河院の方へ合掌した後、常の演出では藁屋の柱に手を掛けて見送つた後にシオリで留となりますが、小書(特殊演出)が、庵室留の場合は、藁屋の中に入つてシオリ留となります。

狂言 【蝸牛】

太郎冠者は詩人から長寿の薬になると云はれるかたつむりを取つて来いと命じられますが、かたつむりを知りません。頭が黒く腰に貝を付け時々角を出し数に居るものと教えられ、探しに行きます。藪の中を探していると山伏が寝て居ました。よく見ると教えられたかたつむりの姿とよく似ていました。

半能 【絵馬 祝言之式】

この小書になりますと半能になり、後半の天照大神の岩戸隠れの神話を再現する場面を上演いたします。中ノ舞、神楽、神舞と華やかな舞台をお楽しみ頂けると幸いです。

天照大神の出現により天下泰平を壽ぎ終了となります。

料金一般 正面SS指定席 壱万三千元

正面S指定席 壱万円

脇正面・中正面自由席 七千五百円

学生券 二千五百円 (中正面、脇正面自由席に限る)

大阪梅若会会員 会員券保持者指定席料 二千円で正面指定席に変更できます。

お問合せ

大阪梅若会 06-6340-1524 赤瀬雅則方

チケット発売所

一般・大槻能楽堂 06-6761-8055 (9時半~17時半)
http://www.nohkyogen.com/

ダンスウエスト 06-6447-1950 (平日11時~18時)

梅若会 03-3336-3177 48

各出演者

大阪梅若会 赤瀬雅則 06-6340-1524

梅若長左衛門 03-3722-1682

山本博通 06-6849-1258

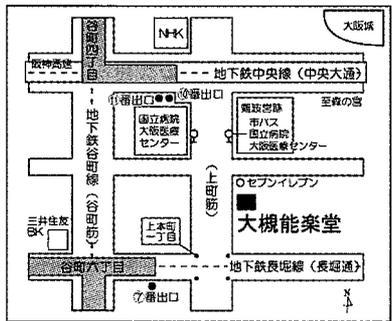
チケット一般発売開始 平成30年9月25日 午前9時半

主催 大阪梅若会

共催 公益財団法人梅若会

協力 梅若実後援会・ダンスウエスト

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※止むおえぬ事情により出演者が変更になる場合がございます。
予めご了承ください。
なお公演中止の場合を除きご購入いただきましたチケットの払い戻しはできません。



会場アクセス

○地下鉄「谷町四丁目」下車、10番出口を出て南(約80m)。
11番出口にエレベーター有り
または「谷町六丁目」下車、7番出口を出て約500m。
(7番出口にエレベーター有り)

○市バス「国立病院」下車南へすぐ、大阪駅前から③系統
※大坂駅前前行乗車。
※「あへの橋」(天王寺から)③系統
「大坂駅」行乗車

〒540-0005
住所 大阪市中央区上町A番7号
電話 06-6761-8055

大槻能楽堂